

## 令和5年度 第2回福岡県指定管理者選定委員会

- 日時：令和5年11月7日（火）14時00分～
- 場所：県庁北棟10階 行政特9会議室

※第2回指定管理者選定委員会の協議内容につきましては、応募団体の正当な利益及び競争上の地位を害するおそれがあるものを除いて掲載しております。

### 1 協議事項

- ① 大濠公園能楽堂
- ② 福岡県障がい者就労支援ホームあけぼの園
- ③ 福岡県営津屋崎漁港内プレジャーボート係留施設
- ④ 福岡県立総合射撃場
- ⑤ 求菩提資料館
- ⑥ 甘木歴史資料館
- ⑦ 柳川古文書館

### ○事務局

・本日の委員会は、応募団体から提出された事業計画書をもとに、各施設の所管部局でヒアリングを行い、予備審査を実施したので、その結果について意見を伺うものであり、資料は提案団体の競争上の地位、その他正当な利益を害する恐れがあるため、非公開とし、委員会終了後事務局で回収させていただきます。

#### 〈大濠公園能楽堂〉

##### 【文化振興課】

・施設の概要並びに応募団体からの提案書類及びヒアリングによる審査結果について説明。

### ※委員からの主な質問・意見

#### ●委員

評価点数において、何点以上取らないといけないという基準はあるのか。

##### 【事務局】

大項目毎に得点が6割に満たないものがある場合は選定対象としないことを公募時に示している。ただ、現在の評価点数については予備審査の結果であるので、本委員会で意見いただければ、得点を見直すことは可能である。

#### ●委員

以前、能楽堂を訪れた際に、「〇〇団体」がコロナ禍においても一生懸命管理されており、予備審査の評価結果からしてもこちらの団体として良いと考える。

●委員

第1回公募時に「〇〇団体」が応募を躊躇した理由は何か。

【文化振興課】

今後5年間の指定期間の中で、物価高騰も見込まれるので、当初提示した指定管理料では管理運営が難しいということ。

●委員

収支計画書では、〇〇団体は利用料金収入が今後下がっていくという提案で消極的であるのに対し、▲▲団体は利用料金収入が上昇していくという提案で、意欲的であるように思える。これについてはどのようにお考えか。

【文化振興課】

〇〇団体は、コロナウイルスの影響により能楽師やその弟子が減少していることや、高齢者の能楽離れにより能楽講演や稽古での施設利用が減少しているという現状が今後も続き、利用者が減っていくと見込んでいる。一方で、▲▲団体は、能楽離れを防ぐための事業の提案がなされている。

●委員

〇〇団体は、5年間の収支計画書の中で水道光熱費が年々減っていくという提案であるが、昨今の物価高騰を鑑みると、上がっていくのではないかと考える。このような提案となっているのはなぜか。

【文化振興課】

〇〇団体は、利用者が減っていくという見込みであるため、それに伴い施設を利用する際の光熱水費も減っていくという見込みである。

●委員

中項目「職員の確保方策」において、点数に差をつけている理由は何か。

【文化振興課】

両社、勤怠管理システムを活用していることは同じであるが、〇〇団体は、繁忙期に本社と連携しながら対応するという柔軟な提案がなされている点を評価した。

〈福岡県障がい者就労支援ホームあけぼの園〉

【障がい福祉課】

- ・施設の概要並びに応募団体からの提案書類及びヒアリングによる審査結果について説明。

※委員からの主な質問・意見

●委員

国会図書館の蔵書のデジタル化業務をやっているということだが、それ以外の事業を受注する予定はあるのか。

【障がい福祉課】

市町村、県、児童相談所の蔵書のデジタル化等を受注することを検討している。

●委員

令和6年度の収入が減っているのはなぜか。

【障がい福祉課】

国会図書館の蔵書のデジタル化業務は、毎年受注額が決まっている訳ではなく、今後受注額が下がることも想定されることから、3年間で採算がとれる範囲で計画を立てている。計画を上回る受注があれば、利用者にそれを還元していく。

●委員

指定管理料が0円ということであるが、公募の際も0円で募集をかけているのか。

【障がい福祉課】

そのとおり。当施設の管理費は、利用者料金収入及び国からのサービス料で賄っている。

●委員

入所者の工賃は、決算書のどの項目に入っているのか。

【障がい福祉課】

入所者工賃は、就労支援事業製造原価に含まれている。

●委員

入所者を増やすための方策として、国会図書館の蔵書のデジタル化事業以外に何か検討しているものはあるか。

【障がい福祉課】

国会図書館の蔵書のデジタル化業務は、高工賃の仕事を創出するものであるが、それ以外にも入所者の状況に応じた仕事を創出し、入所者の自立を促すことを継続して行う予定であり、幅広い就労支援メニューを提供していく。

〈福岡県営津屋崎漁港内プレジャーボート係留施設〉

【水産振興課】

・施設の概要並びに応募団体からの提案書類及びヒアリングによる審査結果について説明。

※委員からの主な質問・意見

●委員

団体のパソコンを利用することで経費削減を図るとしているが、団体の業務と指定管理業務の情報が入っているため、情報漏洩の点で問題はないのか。また、会計システムは全員が閲覧可能ということであるが、予算や決算の情報等を全員が見ることができる点で、問題はないのか。

【水産振興課】

パスワードをかけるなどして適切に管理しており、特定の情報を閲覧できるものは限られているため、問題はない。

●委員

施設の清掃については、組合女性部が実施するとしているが、従業員からジェンダー的な不満はあ

がっていないのか。

【水産振興課】

あがっていない。

●委員

施設の清掃というのは、具体的にどのような場所を清掃しているのか。

【水産振興課】

漁港の岸壁周りを中心に清掃を行っている。

●委員

施設の設置目的として、秩序ある漁港利用の推進という目的が掲げられているが、サービスの相手先は施設利用者だけでなく、漁業従事者も含むのか。

【水産振興課】

施設利用者及び漁業者双方の利用調整を行っている。

●委員

施設利用者と漁業者双方の利用調整を行っているとは、様々な問題が起こることが想定されるが、漁業者の立場だけに立つことなく、平等な利用調整を行っているのか。

【水産振興課】

現在も指定管理者として平等に利用調整を行っている。

●委員

事業計画書において区域表記があるが、それぞれ施設のどの場所で、どのように管理しているのか分かるように、写真で示すなど説明を工夫していただきたい。

●委員

業務報告書において朱書きの記載がいくつかあるが、意味はあるのか。また、業務報告書 24 ページ「17. 支払手形、経済事業未払金、経済事業雑負債及び賦課金仮払金」の支払手形—製氷冷凍部門欄の当期増加額に金額が入っているが、これは誤りか。

【水産振興課】

朱書き部分については、特段の意味はない。また、ご指摘の通り、当期増加額欄の記載は誤りである。

〈福岡県立総合射撃場〉

【体育スポーツ健康課】

- ・施設の概要並びに応募団体からの提案書類及びヒアリングによる審査結果について説明。

※委員からの主な質問・意見

●委員

収支計画書において、一人当たりの人件費単価が「13,981,250円」となっているが、これは誤りか。

**【体育スポーツ健康課】**

誤りではない。5年分の額を記載している。

●委員

総合評価において、現行の管理内容における課題や環境変化に対応する新たな提案が多いとあるが、具体的にどのような提案が挙げられているのか。

**【体育スポーツ健康課】**

利用者の意見を施設の管理運営に反映させるため、現在は実施していない利用者アンケートを今後行うことや、キャッシュレス決済を導入する等の提案が挙げられている。

●委員

職員の確保方策として、県警OB、自衛隊OB、射撃経験者等を配置するということであるが、どのように募集をかけるのか。

**【体育スポーツ健康課】**

利用者の知り合いをあたって、職員を確保していく。

●委員

防火管理者の資格を有する者が不在となった場合、すみやかに必要な講習を受講するとあるが、有資格者が不在の期間があるということは問題ないのか。

**【体育スポーツ健康課】**

すみやかに必要な講習を受け、有資格者を確保するので、問題はない。

●委員

職員の配置計画において、50代から70代の方が業務に従事するという計画であるが、職員の確保という点で問題はないのか。

**【体育スポーツ健康課】**

現在、施設を管理運営する点では問題ないが、今後ノウハウのある職員を確保することが難しくなっていくと思われる。

●委員

収支計画書において、自主事業支出の額の内訳を教えてください。

**【体育スポーツ健康課】**

技能教習、射撃教習を行う際にかかる人件費、講師の謝金、標的の購入費等が含まれる。

●委員

自主事業の収支だけみると赤字の計画であるが、これは現在も赤字ということか。

**【体育スポーツ健康課】**

講習の内容によって変わるが、全体として収入よりも支出が多くなっている。

●委員

施設や機器の修繕を今後行う必要があるということであるが、県の方で何か計画はあるのか。

【体育スポーツ健康課】

毎年、50万円以上の修繕は県の方で行っている。また、個別施設計画に則り、大規模な修繕を行っていく予定である。50万円未満の修繕は、必要に応じて指定管理者が行っている。

〈求菩提資料館〉

【文化財保護課】

・施設の概要並びに応募団体からの提案書類及びヒアリングによる審査結果について説明。

※委員からの主な質問・意見

●委員

ボランティアに対する研修は評価できるが、職員の研修については強化が望まれるとしているが、職員の研修とは具体的にどのようなものか。また、そのように評価を行った理由は何か。

【文化財保護課】

職員の研修は、文化財保護のための専門的な研修等である。

評価理由は、他の九州歴史資料館分館における、同様の研修の内容と比べた上で、他の研修にも参加していただきたいという理由でこのような評価をしている。

●委員

入館者数の増加という観点で、具体的な数値目標は設定していないのか。

【文化財保護課】

具体的な数値目標は設定していない。しかし、前年度の入館者数を上回るように団体へ指導している。また、毎月の入館者数は報告を受け、随時把握している。

●委員

今回、指定管理者候補団体が3分館とも市町村になっているが、他の団体が選ばれることはあるのか。

【文化財保護課】

3分館は個別選定として、地元市町村を指定管理者候補団体としているので、他の団体が選ばれることは基本的にない。

●委員

指定管理者としては、支出が発生するだけで利用料金収入はないのか。

【文化財保護課】

利用料金収入はない。

県、市がそれぞれ管理料の2分の1ずつを負担し、施設を運営している。

### 〈甘木歴史資料館〉

#### 【文化財保護課】

- ・施設の概要並びに応募団体からの提案書類及びヒアリングによる審査結果について説明。

#### ※委員からの主な質問・意見

##### ●委員

甘木歴史資料館を管理運営する上で、何か工夫していることはあるのか。

#### 【文化財保護課】

小学校の来館学習や体験学習に力を入れている。また、地元の方や朝倉高校とも連携して企画展を開催している。

### 〈柳川古文書館〉

#### 【文化財保護課】

- ・施設の概要並びに応募団体からの提案書類及びヒアリングによる審査結果について説明

#### ※委員からの主な質問・意見

##### ●委員

柳川古文書館の事業計画書は他の分館に比べて、より具体的な提案が多くて評価できる。他の分館にも事業計画書の書き方を工夫するように県として指導したり、3分館でノウハウをお互いに共有するべきではないか。

また、数値目標を定めることができないとしても、何らかの目標は分館ごとに定める必要があるのではないか。

#### 【文化財保護課】

3分館の協議会において、お互いの事業の情報共有は行っている。

今後、指定管理期間の更新の際には、施設の課題、計画、事業内容等を具体的に例示し、事業計画書の提出を依頼していく。

##### ●委員

評価シートの点数が、3分館どれも同じような点数になっている。施設の状況、団体の提案内容に応じてより踏み込んだ評価をするべきではないか。

#### 【文化財保護課】

今回、柳川古文書館においては、SNSの発信を有効に活用することや、職員を重点的に配置するような提案をしているため、他の分館よりも高い評価としている。

今後は、より踏み込んだ評価について検討していく。